

地区補助金チェックリスト（2021-22）申請時用

本リストは、実施するプロジェクトの内容・項目について自己審査的に活用するためのツールです。

各クラブは公金であるロータリー財団の補助金を使用しますので、申請書作成にあたっては責任をもって適正にプロジェクトの計画をお願いいたします。

本リストは、クラブ会長の責任のもと、申請書とともに提出してください。

<input type="checkbox"/>	クラブ活性化セミナー（ロータリー財団の部）および補助金管理セミナーを受講した。
<input type="checkbox"/>	MOUを準備した。
<input type="checkbox"/>	前年度（2020-21年度）に地区補助金を使用した場合、その報告書は提出済みである。
<input type="checkbox"/>	すべての支出項目に、見積書、料金表またはカタログ等を添付してある。
<input type="checkbox"/>	見積書の宛先はクラブ名になっている。
<input type="checkbox"/>	開始日～終了日は2021年7月1日～2022年2月28日の範囲である。2022年2月28日までに終了できない場合、申請書提出前に補助金委員会に相談し了解を得た。
<input type="checkbox"/>	受益者が団体の場合、概要がわかるパンフレット等の資料が添付してある。
<input type="checkbox"/>	協力団体がある場合、役割が記載されている。
<input type="checkbox"/>	収支予算書の収入合計額と支出合計額は同額である。
<input type="checkbox"/>	補助金管理用の口座は専用口座である。
<input type="checkbox"/>	補助金専用口座の残金はゼロ"0"となっている。
<input type="checkbox"/>	様式1に、2021-22年度会長、会長エレクトの署名がある。
<input type="checkbox"/>	様式2-2に、様式1と同じプロジェクト担当者名と連絡先の記載がある。
<input type="checkbox"/>	前年度（2020-21年度）とは異なるプロジェクトである。
<input type="checkbox"/>	受益者は、ロータリアン、その親族、関係者以外の者になっている。
<input type="checkbox"/>	ロータリアンが経営する事業所を業者として採用する場合、入札書類または、他の業者ではなくロータリアンの経営する事業所が得られた理由を説明できる資料が添付されている。
<input type="checkbox"/>	申請時用のチェックリストが添付されている。

第2760地区ータリー財団委員長 朱宮 新治 宛

本チェックリストの内容について相違ありません。 年 月 日

2021-22年度 _____ ロータリークラブ 会長 _____